



- 小金井市版 - 2015年7月号
 民主党プレス民主編集部
 東京都千代田区永田町1-11-1
 電話 03-3595-9988(代表)
 press@dpj.or.jp
 http://www.dpj.or.jp



●お問合せ・購読申込などは
 民主党プレス民主編集部または

【民主党小金井支部】

〒184-0012
 小金井市中町4-12-11-406

昨年比93名減、待機児童数がようやく改善、2年後にはゼロへ!?

115名 → 138名 → 188名 → 257名 → 164名
 平成23年4月1日 平成24年4月1日 平成25年4月1日 平成26年4月1日 平成27年4月1日

小金井市の喫緊の課題であり、小金井市議会民主党があらゆる提案を行い、全力を注いできた待機児童数がようやく改善しました。更に下記の**小金井市が策定した計画では、2年後の平成29年度には待機児童がゼロになる見込み**。平成27年度は概ね見込みと実数が合致していますが、待機児童数が減少すると新たなニーズを掘り起こすので、**今後は実態に即した柔軟な対応が必要**です。今回の待機児童問題は、市が保育計画を策定しなかったために対応が後手に回ったことが原因であり、**問題が起きてから対応に追われるのではなく、まずは市が未就学児に対する教育保育のビジョンを示し、積極的に事業者の協力を得る努力をしていくことが必要ではないでしょうか。**

小金井市議会民主党が提案した小規模保育施設が更に1園新設!

【施設名称】未定
 【開始年月】平成27年10月1日
 【定員数】16名(0歳10名、1歳6名)
 【所在地】本町1-18 ユニープル武蔵小金井2階
 【事業者】(株)みらい開発研究所

		平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度
0歳児	必要定員見込み	253人	251人	249人	247人	245人
	確保施設定員	226人	251人	254人	253人	253人
	過不足	-27人	0人	5人	6人	8人
1・2歳児	必要定員見込み	885人	861人	853人	846人	840人
	確保施設定員	760人	823人	863人	861人	861人
	過不足	-125人	-38人	10人	15人	21人
3歳児	必要定員見込み	1,060人	1,086人	1,076人	1,074人	1,055人
	確保施設定員	1,074人	1,156人	1,216人	1,216人	1,216人
	過不足	14人	70人	140人	142人	161人

来年以降は3歳児枠は定員割れ...

来年は70名もの定員割れが予測されます。財政負担を考えれば、今後は0~5歳児の認可園ではなく、待機児童数の9割を占める0~2歳児に特化した保育園と3歳児以上の幼稚園の預かり保育を拡充していくことが必要と考えます。

< のびゆくこどもプラン小金井より抜粋 > ※確保施設定員には認可外も含めた数字

全会一致の付帯決議を無視して、東センター委託を強行!

東センター(公民館・図書館)のNPO法人への運営委託問題は3月の市議会において、**予算執行の停止を求める付帯決議が全会一致で可決**。

その直後、市長は「付帯決議がなんなんだという思いもなくはないが、決議の内容を参考に**予算の適正な執行に努めて参ります**。」と発言。

付帯決議の3条件とは...

- ① 公民館運営審議会と図書館協議会の**答申を尊重**。
- ② 委託先である**NPO法人との合意**と業務が遺漏なく行われることの確認。
- ③ あらためて**市議会の理解**が得られる。

その後の取組みによって①・②については確認できましたが、③については「どのような議論になろうと厚生文教委員会での報告を以て理解を得たとしてNPOと契約する」と発言。付帯決議に法的拘束力はなく、一方的に進めることは可能ですが、**全会一致の決議に対し、報告=理解とする強引なやり方は問題がある**と考えます。

市長の強引な手法に対し...

- ① 公民館・図書館の中長期計画を早急に策定することを求める決議
- ② 東センターの委託について議会の決議を無視したことに対し、教育長及び市長の猛省を求める決議

が賛成多数で可決!

小金井市議会民主党の見解

3月の予算提案時には、公民館運営審議会や図書館協議会が答申において警鐘を鳴らした課題が解決されていない上に委託先のNPOとの協議が不十分で理事会を含めて理解を得られている状況ではなく、市の都合による拙速な委託は見直すべきと主張しました。6月12日の厚生文教委員会の議論を経てもなお8月から委託することの合理性は不明確ですが、今回**当事者であるNPO法人が理事会で責任と自覚を持って請負うことを決断した以上、いつまでも市議会が足を引っ張ることにはならず、種々の課題・困難を乗り越えて市民利益に適うよう市としても責任を持って努力すべき**です。しかし、この2年間、特に昨年9月からは、**新庁舎建設凍結&第2庁舎買い取り→新福祉会館建設→東センター委託と相次いで市長提案が撤回や凍結される異例の事態**となっています。これは全てに共通して、**将来ビジョンの欠如からくる計画行政の無さと市民協働の観点不足した拙速な手法に原因がある**と考えますし、上記2つの決議もその強い危機意識の表れだと考えます。

新福社会館建設問題 大学との共同研究を断念、仮移転が決定的に！

利用者の命を守る為に一刻も早い仮移転先の確保に全力をあげるべき！

福祉作業所に通所されている方や高齢の方の負担を考えれば、**仮移転ではなく早期の建設を実現すべき**でしたが、多くの利用者が期待した今回の最短での建設案は、上述のとおり市のミスにより断念せざるを得なくなりました。このことにより、新福社会館の建設には最短でも50ヶ月以上かかる見込みとなり、**仮移転は避けられない状況**となりました。

こうした状況を招いた以上、行政の責任において利用者の理解を得た上で、全力で仮移転先を探すことが最優先です！

☆ポイント1 前提条件が変わった今、新福社会館建設を急ぐ理由はない！

当初の提案：3年での建設を可能にする為、仮移転せずに現福社会館を使用 →倒壊の危険があるので急ぐ必要がある。
今回の提案：まず仮移転して危険を回避した後、50ヶ月以上をかけて建設 →急ぐ理由は見当たらない。

このように**前提条件が変わった今**、建設を急ぐ道義的理由はなくなりました。しかし、市は新福社会館が竣工されるまで「市民サービスの低下している状況を伸ばすことはできない」ことを理由に**早急に市民検討委員会を設置し、建設を進める方針**を示しました。

☆ポイント2 福社会館だけで良いのか！？ 新庁舎、第2庁舎、図書館の将来ビジョンは？

昨年9月に市長は突如、新庁舎建設の凍結と第2庁舎の買い取りを提案し、市議会での審議に耐えられず提案を撤回しました。その際にも、小金井市議会民主党は「福社会館、中央図書館、前原暫定集会所などの公共施設再配置という課題を解決する為、第2庁舎をどのように活用するのか」という将来ビジョンがなく、今だけを見て拙速に決断することはかえって将来に禍根を残す」として市長を質しましたが、今回も同じことが繰り返されています。

つまり、**新庁舎建設や第2庁舎のリース解消、図書館の建替え**といった課題が解決しないままに、**福社会館だけの建設を拙速に進めることは、その後の公共施設再配置の在り方に大きな影響を及ぼす危険性**があるということです。

☆ポイント3 今こそ20年後を見据えて考える時！～小金井市議会民主党の見解～

小金井市は長年に渡る財政悪化の為に細々した施設が分散され、保険センターなどの施設も市の端に点在しています。当時はやむを得なかったとされる選択が、数十年経過した**今では無計画で場当たりの対応と**感じる要因となっています。更には、新庁舎建設や図書館の建替えといった市民要望の高い課題も長年抱えたままです。これら公共施設再配置のビジョンがないままに福社会館だけの拙速な建設を進めることは「**市民サービスの低下を伸ばすことはできない**」という**今だけのやむを得ない理由によって、将来的な不具合を生むという同じ過ちを繰り返すこと**にならないでしょうか。

今定例会でも多くの市民検討委員会設置を求める陳情が提出されました。小金井市議会民主党は、**将来ビジョンがない中で福社会館だけの建設を考えることは反対**です。今こそ、**新庁舎や第2庁舎、福社会館、図書館**といった公共施設再配置の課題と向き合い、**20年後を見据えて最善のカタチを市民の皆様と考えるべき時**です！

集団的自衛権行使を可能にする憲法違反の「安保法案」を撤回することを求める意見書が採択

小金井市議会は6月23日「安保法案を撤回することを求める」意見書を賛成多数で採択しました。

賛成 13 → 民主2、共産4、ネット2、リベラル保守2、市民会議1、緑・市民自治1、こがおも1

反対 10 → 自民5、公明4、改革1

安倍政権は国会の会期を延長して、国民の理解よりも審議にかけた時間のみを優先し、今国会での成立を図ろうとしています。この**国民不在の状況に危機感を持つ市民の皆様が立ち上がり、こがねいピースアクションが結成**され、民主党小金井支部もその趣旨に賛同し、ともに活動しています。安倍政権の暴走を止める為に小金井から大きなうねりを起こしていきましょう！



超党派の市議による街頭演説



民主党小金井支部メンバー



顧問
菅直人
(衆議院議員)



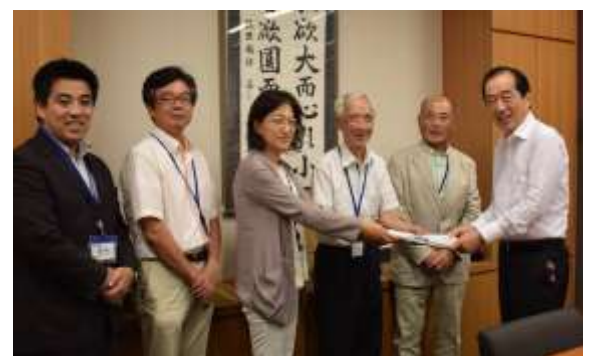
支部長
鈴木しげお
(小金井市議会議員)



幹事
村山ひでき
(前小金井市議会議員)



幹事
岸田正義
(小金井市議会議員)



ピースアクションの皆様と菅直人議員に請願書提出